授業科目　カウンセリングの世界

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
伊東　正裕 笠井　友治郎	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	○

【概要・一般目標：GIO】

人間の心理的側面を重視した援助技術を身につけるために，カウンセリングの意義を理解した上で，その理論や技法の一部について学習する。また，これらの学習を通して，学生個々人の自己理解を深める。

【学習目標・行動目標：SBO】

1．保健・医療・福祉におけるカウンセリングの意義を説明できる。
2．カウンセリングの前提となる援助関係について説明できる。
3．カウンセリングの構成要素や基本的技法について説明できる。
4．クライエントの話を傾聴しようとする態度を持つことができる。
5．対人援助者としての自分を振り返り、自己理解を深めようとすることができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	保健・医療・福祉におけるカウンセリングの重要性	1	講義
2	カウンセリングの前提となる援助関係	2	講義・ビデオ
3	カウンセリングの構成要素	3	講義
4	カウンセリングの基本的技法	3	講義・ビデオ
5	カウンセリングの展開と聴くことの意味	4	講義
6	カウンセリングの学習と自己理解	5	講義・実習
7	〃	5	〃
8	まとめ	1～5	講義

【使用図書】	＜書名＞　＜著者名＞　＜発行所＞　＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	未定
参考書	
その他の資料	適宜プリント配布の予定

【評価方法】

期末レポート

【履修上の留意点】

この授業は、２クラスに分けて実施します。対象学科を確認して、割り当てられたクラスで履修してください。